



2



3



4

1 写真右が「ルクアイーレ」。

2 グランフロント大阪のうめきた広場から見た「ルクアイーレ」。

3 伊勢丹新宿店の商品供給力と編集力を最大限に活用した「イセタnakローゼット」(4階)。

4 2〜4階の吹き抜け空間は、大きなオブジェが撤去され、がらりと印象が変わった。

5 エッグベネディクトとフレンチトーストなど朝食メニューで有名なNY発のレストラン「サラベス」は西日本初。

6 「フォーエバー21」(6階)は関西地区に旗艦店を出店。

7 関西初、大人の女性のための「ディズニーストア」(5階)。

8 地下2階で駅直結の「バルチカ」には個性的な9店舗を配している。

概要

所在地：大阪市北区梅田3-1-3

開業日：2015年4月2日

総店舗数：158店舗

延床面積：約40,000㎡

店舗面積：約33,000㎡（専門店約20,000㎡、
isetan約13,000㎡）

運営主体：JR西日本SC開発(株)

建物構造：鉄骨造、地下2階、地上10階

URL：<http://www.lucua.jp/>



1

「ルクア1100」

JR大阪駅に直結する駅ビル「大阪ステーションシティ・ノースゲートビル」西館が、2015年4月2日、「ルクア1100（イーレ）」としてオープン。「まじわり、はじまり」をコンセプトに、テイストの異なる多様なジャンルの店舗や商品が同じフロアに混在する、新しいタイプの商業施設が誕生した。

西館にはジェイアール西日本伊勢丹が運営する「JR大阪三越伊勢丹」が入居していたが、業績不振で撤退。そのため東館「ルクア」を運営するJR西日本SC開発(株)が運営主体となり、一体的に運営する。初年度売上高は770億円、年間来館客数は7000万人を目指す。

同SCは、ルクアより大人の男女がメインターゲット。集客力、話題性の高い専門店と百貨店の売り場づくりの強みを融合した、バラエティに富んだフロア構成が特徴だ。

150の専門店とJR西日本伊勢丹の編集ショップ「isetan」（8店舗）が集結。エリア初出店のテナントは全体の7割に及ぶ。

JR西日本SC開発の山口正人社長は「専門店と百貨店のよいところを融合させ、これまでにない形でワンストップショッピングを実現させたい」と抱負を語っており、業績好調なルクアで培った運営手法で起死回生を図れるかが注目される。

専門店と百貨店が融合、多様な店舗が集結した新しいタイプの商業施設

日本のSC
Shopping Center



7



8



5



6